



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月27日

上場取引所 東 名

上場会社名 大豊工業株式会社

コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	51,179	2.0	105	△91.9	759	△50.5	500	△67.5
2022年3月期第2四半期	50,170	23.9	1,300	—	1,534	—	1,539	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,126百万円 (7.1%) 2022年3月期第2四半期 2,918百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	17.35	17.32
2022年3月期第2四半期	53.05	52.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	117,170	68,938	58.2	2,366.83
2022年3月期	114,379	66,305	57.4	2,262.24

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 68,159百万円 2022年3月期 65,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	10.00	22.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では2023年3月期の当該基準日における配当予想額は未定であります。

直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	4.2	1,600	44.4	2,100	27.3	1,300	109.2	44.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	29,172,457株	2022年3月期	29,172,457株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	374,575株	2022年3月期	160,575株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	28,870,711株	2022年3月期2Q	29,011,990株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P3
(1) 四半期連結貸借対照表	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(会計方針の変更)	P8
(セグメント情報等)	P9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は51,179百万円となり、前年同四半期に比べ1,009百万円の増収(2.0%増)となりました。営業利益は105百万円となり前年同四半期に比べ1,195百万円の減益(91.9%減)となりました。経常利益は759百万円となり、前年同四半期に比べ774百万円の減益(50.5%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は500百万円となり、前年同四半期に比べ1,038百万円の減益(67.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が44,324百万円となり、前年同四半期に比べ252百万円の増収(前年同四半期比0.6%増)となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が6,780百万円となり、前年同四半期に比べ761百万円の増収(前年同四半期比12.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品の増加により前連結会計年度末に比べ2,791百万円増加し117,170百万円となりました。負債は、主に電子記録債務の増加により前連結会計年度末に比べ158百万円増加し48,232百万円となりました。純資産は、主に為替換算調整勘定の増加により前連結会計年度末に比べ2,633百万円増加し、68,938百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 103,000百万円、連結営業利益 1,600百万円、連結経常利益 2,100百万円、連結親会社株主に帰属する当期純利益 1,300百万円を見込んでいます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,250	18,709
受取手形及び売掛金	17,877	18,402
電子記録債権	3,243	3,295
契約資産	1,326	1,689
商品及び製品	5,520	5,706
仕掛品	2,470	2,726
原材料及び貯蔵品	6,513	7,797
その他	2,205	2,676
貸倒引当金	△31	△87
流動資産合計	59,375	60,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,595	35,516
減価償却累計額	△23,785	△24,643
建物及び構築物(純額)	10,809	10,872
機械装置及び運搬具	98,651	101,365
減価償却累計額	△81,744	△84,398
機械装置及び運搬具(純額)	16,906	16,966
工具、器具及び備品	21,858	22,813
減価償却累計額	△20,664	△21,462
工具、器具及び備品(純額)	1,194	1,351
土地	13,141	13,232
リース資産	341	333
減価償却累計額	△233	△232
リース資産(純額)	107	101
建設仮勘定	2,855	4,051
有形固定資産合計	45,014	46,575
無形固定資産		
リース資産	5	4
その他	2,060	1,905
無形固定資産合計	2,066	1,909
投資その他の資産		
投資有価証券	3,855	3,418
繰延税金資産	2,775	3,099
退職給付に係る資産	699	705
その他	632	601
貸倒引当金	△39	△55
投資その他の資産合計	7,922	7,769
固定資産合計	55,003	56,254
資産合計	114,379	117,170

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,615	7,587
電子記録債務	5,035	5,713
短期借入金	319	432
1年内返済予定の長期借入金	3,852	15,163
リース債務	31	29
未払費用	5,705	6,028
未払法人税等	451	445
役員賞与引当金	124	56
製品保証引当金	500	500
その他	1,521	1,589
流動負債合計	25,157	37,546
固定負債		
長期借入金	21,198	9,060
リース債務	63	55
繰延税金負債	582	493
退職給付に係る負債	727	758
役員退職慰労引当金	165	158
資産除去債務	43	43
その他	134	115
固定負債合計	22,916	10,685
負債合計	48,074	48,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,181	10,174
利益剰余金	45,963	46,166
自己株式	△200	△351
株主資本合計	62,656	62,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,800	1,480
為替換算調整勘定	1,067	3,880
退職給付に係る調整累計額	107	96
その他の包括利益累計額合計	2,975	5,457
新株予約権	156	119
非支配株主持分	516	659
純資産合計	66,305	68,938
負債純資産合計	114,379	117,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	50,170	51,179
売上原価	41,923	43,869
売上総利益	8,247	7,309
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	597	555
役員報酬	168	148
従業員給料	1,587	1,654
賞与	519	585
退職給付費用	61	67
法定福利費	320	328
福利厚生費	201	222
役員退職慰労引当金繰入額	14	22
役員賞与引当金繰入額	65	57
賃借料	102	103
旅費及び交通費	71	72
減価償却費	334	337
研究開発費	1,701	1,808
その他	1,198	1,239
販売費及び一般管理費合計	6,946	7,203
営業利益	1,300	105
営業外収益		
受取利息	15	20
受取配当金	41	63
助成金収入	1	5
為替差益	111	572
持分法による投資利益	9	8
貸倒引当金戻入額	108	—
その他	74	148
営業外収益合計	362	819
営業外費用		
支払利息	66	55
固定資産除却損	11	19
貸倒引当金繰入額	—	31
その他	51	58
営業外費用合計	129	165
経常利益	1,534	759

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
特別利益		
新株予約権戻入益	22	51
固定資産売却益	4	12
債務免除益	420	—
その他	—	1
特別利益合計	447	66
特別損失		
固定資産除却損	8	1
固定資産売却損	5	—
投資有価証券評価損	8	—
その他	2	—
特別損失合計	25	1
税金等調整前四半期純利益	1,956	824
法人税、住民税及び事業税	462	496
法人税等調整額	△112	△250
法人税等合計	350	245
四半期純利益	1,606	579
非支配株主に帰属する四半期純利益	67	78
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,539	500

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,606	579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107	△319
為替換算調整勘定	1,198	2,850
退職給付に係る調整額	3	2
持分法適用会社に対する持分相当額	2	12
その他の包括利益合計	1,312	2,546
四半期包括利益	2,918	3,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,847	2,982
非支配株主に係る四半期包括利益	70	143

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	44,072	6,018	50,090	79	50,170	-	50,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	100	100	258	358	△358	-
計	44,072	6,119	50,191	337	50,529	△358	50,170
セグメント利益又は損失 (△)	3,399	663	4,062	3	4,066	△2,766	1,300

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△2,766百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	44,324	6,780	51,104	74	51,179	-	51,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	177	177	263	440	△440	-
計	44,324	6,957	51,281	338	51,620	△440	51,179
セグメント利益又は損失 (△)	2,295	555	2,850	1	2,852	△2,746	105

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△2,746百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。